

施策1-3-1 安定給水の確保と安全性の向上

直接目標

- 安全でおいしい水を安定的に供給する

主な成果指標

名称 (指標の出典)	現 状	第1期実施計画期間 における目標値	第2期実施計画期間 における目標値	第3期実施計画期間 における目標値
重要な管路の耐震化率 (上下水道局調べ)	70.6% (平成26年度)	85.1%以上 (平成29年度)	96.2%以上 (平成33年度)	100% (平成35年度)
災害時の確保水量* (上下水道局調べ)	6 日分 (平成26年度)	24 日以上 (平成29年度)	35 日分 (平成30年度)	35 日分 (平成37年度)
開設不要型応急給水拠点の整備率 (上下水道局調べ)	7.6% (平成26年度)	26.2%以上 (平成29年度)	65.7%以上 (平成33年度)	100% (平成35年度)

※ 配水池等の水道施設の耐震化や緊急遮断弁の整備等により、応急給水などで使用する水道水を配水池等に確保した水量で、すべて飲料水としての使用を想定し、1人1日3リットルで計算しています。

計画期間の主な取組

事務事業名	現 状	事業内容・目標		
	平成 26～27 (2014～15)年度	平成 28(2016) 年度	平成 29(2017) 年度	平成 30(2018) 年度以降
○ 主要施設の更新・耐震化事業 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 配水池・配水塔など主要な水道施設の耐震化や災害時の水道水の確保を目的とした緊急遮断弁の整備等を進めます。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ●再構築計画に基づく長沢浄水場更新工事の完了 ●配水池・配水塔など主要な水道施設の更新・耐震化の推進 ●災害時の水道水の確保を目的とした配水池・配水塔への緊急遮断弁の整備の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ●配水池・配水塔など主要な水道施設の更新・耐震化の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・末吉配水池の更新・耐震化の推進 ・宮崎配水塔の更新・耐震化の推進 ・黒川配水池の耐震化の推進 ●災害時の水道水の確保を目的とした配水池・配水塔への緊急遮断弁の整備の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・黒川配水池、宮崎配水塔への整備の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ●配水池・配水塔など主要な水道施設の更新・耐震化の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・末吉配水池の更新・耐震化の推進 ・宮崎配水塔の更新・耐震化の完了 ・黒川配水池の耐震化の完了 ・潮見台配水池の耐震化の推進 ●災害時の水道水の確保を目的とした配水池・配水塔への緊急遮断弁の整備の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・黒川配水池、宮崎配水塔への整備の完了 ・末吉配水池、潮見台配水池への整備の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ●配水池・配水塔など主要な水道施設の更新・耐震化の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・末吉配水池の更新・耐震化の完了 (H30 予定) ・潮見台配水池の耐震化の完了 (H30 予定) ●災害時の水道水の確保を目的とした配水池・配水塔への緊急遮断弁の整備の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・末吉配水池、潮見台配水池への整備の完了 (H30 予定)

事務事業名	現状	事業内容・目標		
	平成 26～27 (2014～15)年度	平成 28(2016) 年度	平成 29(2017) 年度	平成 30(2018) 年度以降
○送・配水管の更新・耐震化事業 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> 老朽化した送・配水管を計画的に更新・耐震化します。また、災害に備えて、重要な管路の耐震化や開設不要型応急給水拠点の整備を優先的に進めます。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ●浄水場から配水池などを結ぶ送水管や配水本管の更新工事の推進 ●重要施設への供給ルートや震災時の被害が懸念される老朽配水管など重要な管路の耐震化の推進 ●配水池・配水塔と市立小・中学校への、給水器具の設置等の作業なく利用できる開設不要型応急給水拠点の整備 (H27 全 23 か所) 	<ul style="list-style-type: none"> ●配水本管の更新工事の推進 ●重要施設への供給ルートや震災時の被害が懸念される老朽配水管など重要な管路の耐震化の推進 ●配水池・配水塔と市立小・中学校への、給水器具の設置等の作業なく利用できる開設不要型応急給水拠点の整備 (拠点整備か所数：全 33 か所) 	<ul style="list-style-type: none"> ●配水池・配水塔と市立小・中学校への、給水器具の設置等の作業なく利用できる開設不要型応急給水拠点の整備 (拠点整備か所数：全 45 か所) 	<ul style="list-style-type: none"> ●重要な管路の耐震化の完了 (H35 予定) ●配水池・配水塔と市立小・中学校への、給水器具の設置等の作業なく利用できる開設不要型応急給水拠点の整備の完了 (H35 予定)
○給水管の更新事業 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> 漏水の主な原因となっている老朽給水管の計画的な更新を進めます。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ●配水管の更新に合わせた老朽給水管の更新工事の推進 ●給水管の漏水修理に合わせた老朽給水管の更新工事の推進 ●計画的な老朽給水管更新工事の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ●配水管の更新に合わせた老朽給水管の更新工事の推進 ●給水管の漏水修理に合わせた老朽給水管の更新工事の推進 ●計画的な老朽給水管更新工事の推進 		事業推進
○水道水質の管理業務 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> 安全で良質な水道水をご家庭に届けるため、水源から給水栓まで徹底した水質管理を継続して実施します。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ●水源から給水栓までの徹底した水質管理の実施 ●ホームページなどによる水道水の安全性に関する情報(水質試験年報等)の提供 	<ul style="list-style-type: none"> ●水源から給水栓までの徹底した水質管理の実施 ●ホームページなどによる水道水の安全性に関する情報(水質試験年報等)の提供 		事業推進
○工業用水道施設の整備事業 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> 浄水場など主要な工業用水道施設の耐震化や老朽化した管路の更新を計画的に進めます。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ●再構築計画に基づく稲田取水所、中間配水所の更新工事完了 ●長沢浄水場工業用水道施設の耐震補強工事の推進 ●老朽化した管路の更新工事の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ●長沢浄水場工業用水道施設の耐震補強工事の推進 ●老朽化した管路の更新工事の推進 		●長沢浄水場工業用水道施設の耐震補強工事の完了 (H30 予定)
水道・工業用水道事業の危機管理対策 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> 自然災害や危機事象など災害発生時において、市民等との連携による初動・応急復旧体制等の対応強化に向けた取組を推進します。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ●局防災計画等の改訂及び各種マニュアルの整備 ●自主防災組織等との連携による応急給水拠点開設の推進 ●各種防災訓練や災害用資器材点検の継続 	<ul style="list-style-type: none"> ●局防災計画等の改訂及び各種マニュアルの整備 ●自主防災組織等との連携による応急給水拠点開設の推進 ●各種防災訓練や災害用資器材点検の継続 		事業推進
水道・工業用水道事業における環境施策の推進 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> 温室効果ガス排出量の削減や資源・エネルギーの循環促進など環境に配慮した水道・工業用水事業を行うため、「上下水道局環境計画」に定める各取組を計画的に進めます。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ●「上下水道局環境計画」(2014～2016)に定める各取組の推進 ●環境計画年次報告書の作成・公表 ●「エネルギーの使用の合理化等に関する法律」、「地球温暖化対策の推進に関する法律」、「川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例」に基づく定期報告書等の作成・提出 	<ul style="list-style-type: none"> ●「上下水道局環境計画」(2014～2016)に定める各取組の推進 (H28 終了) ●「上下水道局環境計画」(2017～)の策定・公表 ●環境計画年次報告書の作成・公表 ●「エネルギーの使用の合理化等に関する法律」、「地球温暖化対策の推進に関する法律」、「川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例」に基づく定期報告書等の作成・提出 	<ul style="list-style-type: none"> ●「上下水道局環境計画」(2017～)に定める各取組の推進 	事業推進

事務事業名	現状	事業内容・目標		
	平成 26～27 (2014～15)年度	平成 28(2016) 年度	平成 29(2017) 年度	平成 30(2018) 年度以降
水道・工業用水道事業における経営基盤の充実・強化 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> 民間部門の活用などによる簡素で効率的な執行体制への見直しを図るとともに固定資産の有効利用の推進など、新たな収入源の確保や企業債残高の適正管理に努めるなど水道・工業用水道事業経営の効率化を進めます。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ●「水道事業中期計画」、「工業用水道事業中期計画」の推進 ●「(仮称)上下水道ビジョン・中期計画」の策定に向けた検討 ●「生田浄水場用地の有効利用に係る整備計画」の策定 ●「平間配水所用地の有効利用に係る基本方針」及び「平間配水所用地の有効利用に係る整備方針」の策定 ●組織整備計画及び職員配置計画の策定・実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●「水道事業中期計画」、「工業用水道事業中期計画」の推進 (H28 終了) ●「(仮称)上下水道ビジョン・中期計画」の策定 ●生田浄水場用地の有効利用に係る整備の推進 ●平間配水所用地の有効利用に係る整備の推進 ●組織整備計画及び職員配置計画の策定・実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●「(仮称)上下水道ビジョン・中期計画」の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ●生田浄水場用地の有効利用に係る整備の推進 (H31 以降供用開始予定) ●平間配水所用地の有効利用に係る整備の推進 (H30 以降順次供用開始予定)

施策1-3-2 下水道による良好な循環機能の形成

直接目標

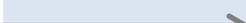
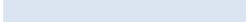
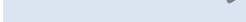
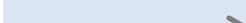
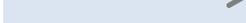
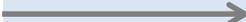
- 地域の安全と環境を守り、きれいな水を川崎の川と海に返す

主な成果指標

名称 (指標の出典)	現 状	第1期実施計画期間 における目標値	第2期実施計画期間 における目標値	第3期実施計画期間 における目標値
重要な管きよの耐震化率 (川崎駅以南の地域) (上下水道局調べ)	33.5% (平成26年度)	67.2%以上 (平成29年度)	100% (平成31年度)	100% (平成37年度)
浸水対策実施率 (丸子、宮崎、大師河原、馬絹、久末地区) (上下水道局調べ)	22.6% (平成26年度)	57.8%以上 (平成29年度)	100% (平成30年度)	100% (平成37年度)
合流改善率 (大雨時に川や海に処理しきれない下水が放流されることへの対策) (上下水道局調べ)	68.5% (平成26年度)	73.5%以上 (平成29年度)	83.6%以上 (平成33年度)	100% (平成35年度)

計画期間の主な取組

事務事業名	現 状	事業内容・目標		
	平成 26～27 (2014～15)年度	平成 28(2016) 年度	平成 29(2017) 年度	平成 30(2018) 年度以降
○下水道施設・管きよの地震対策事業 避難所や重要な医療機関等と水処理センターとを結ぶ下水管きよなどの重要な下水管きよや、水処理センター、ポンプ場などの耐震対策を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●重要な下水管きよの耐震化の推進（川崎駅以南の地域） ●重要な下水管きよの耐震診断の推進（川崎駅以北の地域） ●水処理センター、ポンプ場などの耐震化の推進（加瀬水処理センターなど） ●津波対策の推進（入江崎処理区） 	<ul style="list-style-type: none"> ●重要な下水管きよの耐震化の推進（川崎駅以南の地域） ●重要な下水管きよの耐震診断の推進（川崎駅以北の地域） ●水処理センター、ポンプ場などの耐震化の推進（加瀬水処理センターなど） ●慶長型地震の規模を対象とした津波対策の推進（入江崎処理区） 	<ul style="list-style-type: none"> ●重要な下水管きよの耐震化の完了（川崎駅以南の地域）（H31 予定） ●川崎駅以北の地域の耐震診断に基づく重要な下水管きよの耐震化の推進（H32 以降） 	<ul style="list-style-type: none"> ●重要な下水管きよの耐震化の完了（川崎駅以南の地域）（H31 予定） ●川崎駅以北の地域の耐震診断に基づく重要な下水管きよの耐震化の推進（H32 以降）
○浸水対策事業 浸水実績や浸水シミュレーションに基づき、浸水リスクの高い地区に重点化を図り、雨水管きよや貯留管などの整備を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●重点化地区における雨水管きよや貯留管などの整備の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・丸子地区、宮崎地区の整備推進 ・大師河原地区の整備推進 ・馬絹地区、久末地区の整備完了 ●浸水シミュレーションの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●重点化地区における雨水管きよや貯留管などの整備の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・丸子地区、宮崎地区の整備完了 ・大師河原地区の整備推進 ●浸水シミュレーションに基づく新たな重点化地区の抽出及び効果的な対策の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ●重点化地区における雨水管きよや貯留管などの整備の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・大師河原地区の整備推進 ●新たな重点化地区の計画策定及び整備推進 	<ul style="list-style-type: none"> ●重点化地区における雨水管きよや貯留管などの整備の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・大師河原地区の整備完了（H30 予定）

事務事業名	現状	事業内容・目標		
	平成 26～27 (2014～15)年度	平成 28(2016) 年度	平成 29(2017) 年度	平成 30(2018) 年度以降
○高度処理事業 これまでの下水処理に加え、赤潮などの原因となる窒素やりんも大幅に除去できるよう、下水の高度処理化を推進します。	●下水の高度処理化の推進（入江崎、等々力水処理センター）	●下水の高度処理化の推進（入江崎、等々力水処理センター）		●下水の高度処理化の完了（入江崎、等々力水処理センター）（H36 予定） ●下水の高度処理化の推進（加瀬・麻生水処理センター）
○合流式下水道の改善事業 合流式下水道による公共用水域の水質汚濁を防止するため、貯留管の整備やごみの流出防止対策などを推進します。	●合流式下水道の改善の推進 ・大師河原貯留管、大師河原貯留管送水ポンプ棟の整備の推進 ・ごみの流出防止対策の推進	●合流式下水道の改善の推進 ・大師河原貯留管、大師河原貯留管送水ポンプ棟の整備の推進 ・六郷遮集幹線*の整備の推進 ・ごみの流出防止対策の推進	●合流式下水道の改善の推進 ・大師河原貯留管、大師河原貯留管送水ポンプ棟の整備の推進 ・六郷遮集幹線*の整備の推進 ・ごみの流出防止対策の完了	●合流式下水道の改善の推進 ・大師河原貯留管、大師河原貯留管送水ポンプ棟の整備完了（H30 予定） ・六郷遮集幹線*の整備完了（H35 予定）
○下水道施設・管きよの老朽化対策及び未普及解消事業 長寿命化計画に基づく下水管きよや施設・設備の更新等を進めるとともに、アセットマネジメントの本格的な導入に向けた取組を推進します。また、未普及地域の解消に向けた取組を推進します。	●老朽化した下水管きよの計画的な再整備の推進（入江崎処理区） ●水処理センター・ポンプ場の設備更新や再構築の推進（渡田ポンプ場など） ●アセットマネジメントの本格導入に向けた取組の推進 ●未普及地域解消の推進	●老朽化した下水管きよの計画的な再整備の推進（入江崎処理区） ●水処理センター・ポンプ場の設備更新や再構築の推進（渡田ポンプ場など） ●アセットマネジメントの本格導入に向けた取組の推進 ●未普及地域解消の推進	   	事業推進
下水道水質管理・事業場指導業務 水処理センターにおける適正な水質管理を実施します。また、事業場が下水道に流す下水の水質の監視・指導を継続して実施します。	●水処理センター放流水の良好な水質確保に向けた適正な水質管理の実施 ●事業場が下水道に流す下水の水質の監視・指導	●水処理センター放流水の良好な水質確保に向けた適正な水質管理の実施 ●事業場が下水道に流す下水の水質の監視・指導	 	事業推進
下水道事業の危機管理対策 自然災害や危機事象など災害発生時において、大都市間の連携・連絡体制に関するルール等に基づいた対応強化への取組を推進します。	●局防災計画等の改訂及び各種マニュアルの整備 ●大都市間の連携・連絡体制に関するルールの円滑な運用と相互協力関係の強化に向けた通信機器を活用した情報連絡訓練の継続	●局防災計画等の改訂及び各種マニュアルの整備 ●大都市間の連携・連絡体制に関するルールの円滑な運用と相互協力関係の強化に向けた通信機器を活用した情報連絡訓練の継続	 	事業推進
下水道事業における環境施策の推進 温室効果ガス排出量の削減や資源・エネルギーの循環促進など環境に配慮した下水道事業を行うため、「上下水道局環境計画」に定める各取組を計画的に推進します。	●「上下水道局環境計画」（2014～2016）に定める各取組の推進 ●環境計画年次報告書の作成・公表 ●「エネルギーの使用の合理化等に関する法律」、「地球温暖化対策の推進に関する法律」、「川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例」に基づく定期報告書等の作成・提出	●「上下水道局環境計画」（2014～2016）に定める各取組の推進（H28 終了） ●「上下水道局環境計画」（2017～）の策定・公表 ●環境計画年次報告書の作成・公表 ●「エネルギーの使用の合理化等に関する法律」、「地球温暖化対策の推進に関する法律」、「川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例」に基づく定期報告書等の作成・提出	●「上下水道局環境計画」（2017～）に定める各取組の推進  	事業推進

事務事業名	現状	事業内容・目標		
	平成 26～27 (2014～15)年度	平成 28(2016) 年度	平成 29(2017) 年度	平成 30(2018) 年度以降
下水道事業における経営基盤の充実・強化 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> 民間部門の活用などによる簡素で効率的な執行体制への見直しを図るとともに固定資産の有効利用の推進など新たな収入源の確保や企業債残高の適正管理に努めるなど、下水道事業経営の効率化を進めます。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ●「下水道事業中期計画」の推進 ●「(仮称)上下水道ビジョン・中期計画」の策定に向けた検討 ●組織整備計画及び職員配置計画の策定・実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●「下水道事業中期計画」の推進 (H28 終了) ●「(仮称)上下水道ビジョン・中期計画」の策定 ●組織整備計画及び職員配置計画の策定・実施 	<ul style="list-style-type: none"> ●「(仮称)上下水道ビジョン・中期計画」の推進 	事業推進

※遮集幹線：合流式下水道の管きよの中で、晴天時は汚水を、雨天時は汚水と一定量の雨水を水処理センターまで運ぶ幹線